



株式会社 日本ケアサプライ

2010年3月期 決算説明会

証券コード：2393

2010年5月27日

- 「介護サービス市場の概況と当社の戦略」
代表取締役社長 金子 博臣
- 「2010年3月期 決算の概要」
管理本部長 小磯 隆久
- 質疑応答

「介護サービス市場の概況と当社の戦略」

代表取締役社長 金子 博臣

◆福祉用具サプライ事業(※)はレンタル売上がオリジナル商品を中心とする**新商品投入効果**等により前期比増収を確保。一方で主に**レンタル資産購入増加**による減価償却費負担の増加の影響で**経常減益**。

(※) 今期より福祉用具レンタル卸サービスと商品販売事業を併せて福祉用具サプライ事業に改称。

◆在宅介護サービス事業は既存事業所の**稼働率向上**と**新設拠点増加**により、前期比増収増益となった。

2010年3月期 決算の概要



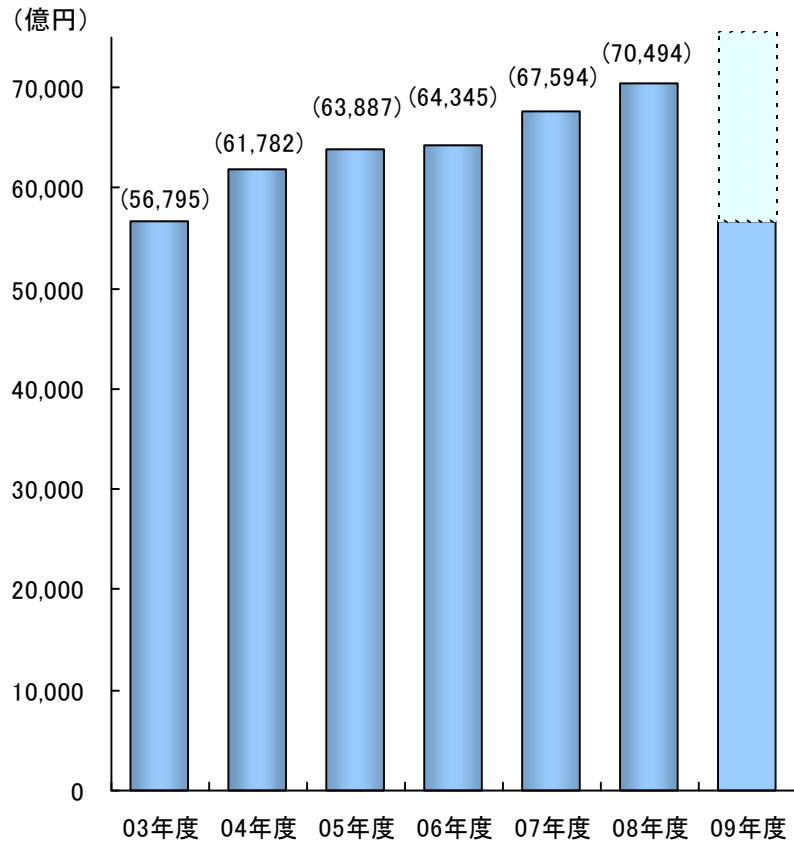
① 主要指標

単位：百万円

	2010年3月期 実績	2010年3月期 当初予算	予算比	(参考) 2009年3月期 実績
売上高	8,371	8,600	97.3%	8,060
経常利益	1,211	1,090	111.1%	1,250
純利益	597	580	103.0%	657
総資産	11,814	—	—	11,642
純資産	9,649	—	—	9,414
EPS（1株当たり純利益）	3,369円	3,271円	—	3,703円
BPS（1株当たり純資産）	54,024円	53,077円	—	52,903円
ROE（自己資本利益率）	6.3%	—	—	7.0%
ROA（総資産経常利益率）	10.3%	—	—	11.0%

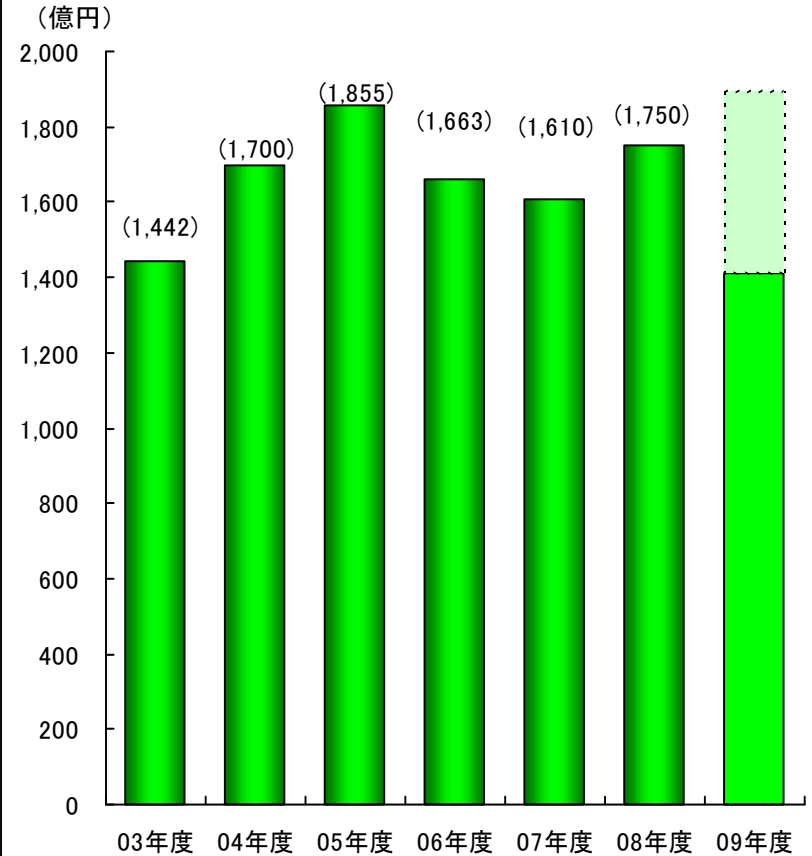
拡大を続ける高齢者ケア事業の市場動向

介護費の推移



(出所)国民健康保険中央会資料及び厚労省発表の予算数値を参考にして作成

福祉用具貸与の推移



(出所)国民健康保険中央会資料及び厚労省発表の予算数値を参考にして作成

中期経営計画の概要

◇ 計画期間: 2010年3月期から2011年3月期の2カ年

中期経営ビジョン

「**高齢者ケア事業**」のリーディングカンパニーへ

事業領域

- 福祉用具サプライ事業
(レンタル卸サービス・販売)
- 在宅介護サービス事業
(小規模多機能ケア・訪問看護/リハビリ・通所介護・住宅)
- 海外事業、健康・予防支援事業などの新たな事業への取り組み

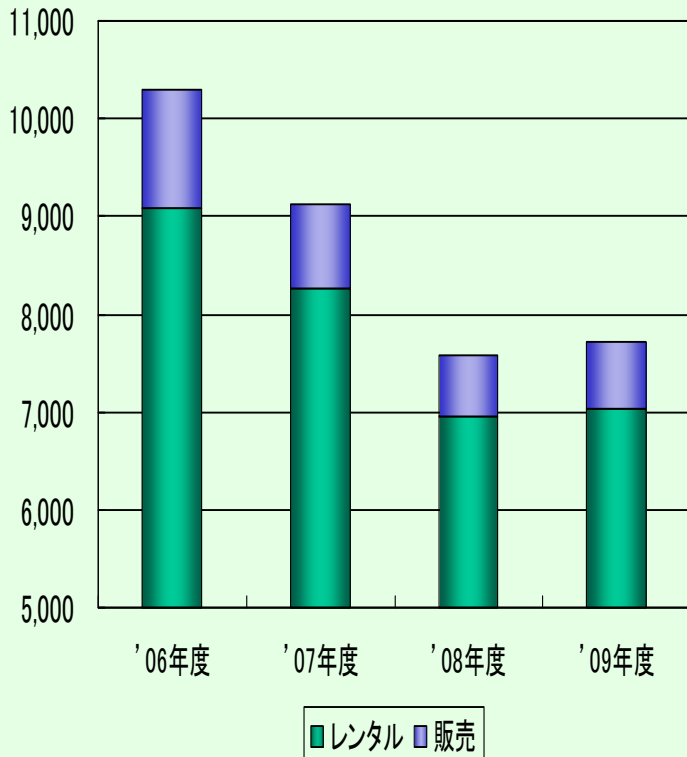
基本方針

- 在宅介護サービス事業者との連携を軸に地域に密着した事業展開の推進
- 地域医療との連携を図り、居住系サービスを含む専門性の高い在宅介護サービス事業の実施
- 高齢者/アクティブシニア向けの健康・予防支援事業への新たな取り組み
- 人材(財)の育成と活用
- 環境・CSRを意識した経営

介護保険制度の対象となる電動ベッド、車いす、入浴補助用具などの福祉用具を全国の取引事業者へレンタルまたは販売するビジネス。当社の福祉用具は事業者を経由し介護保険利用者である在宅の高齢者にレンタルされる。使用後は、事業者を通じて当社に返却され、高品質洗浄・消毒・点検・補修等の保守サービス、及び保管を実施。

事業別売上高の推移

(百万円)



※ 2007年度は14ヶ月決算の数字

概況

1. レンタル資産への投資

レンタルビジネスの競争力の源泉である商品力向上に向けてレンタル資産への投資を継続。当社初のオリジナル電動ベッド『ケア優』をはじめ、稼動が好調な車いすや手すりなどの購入も実施。

・年度累計投資額 1,592百万円(前期並み)
(オプション品などを含む総投資額)

2. 拠点の再構築

効果的営業とサービス網の構築とサービス業務の効率化推進・固定費削減を目指して、一部拠点の移動や統廃合を実施。

・沼津営業所開設／帯広ステーション設置
・郡山／福島、北九州／筑豊統合 など

新商品のご案内



ケア花がすみ

(グリーンケアオリジナル車いす)

お洒落なブラウンのフレームと和柄シートカラーが印象的です。エアタイヤの乗り心地よさと空気圧が不足していてもブレーキが効くロックンブレーキが安全を確保



ケア優(グリーンケアオリジナル電動ベッド)

膝下水平機能、オプション受け格納による車いすを隙間なくつけられることや、端座位が安定しやすいなどご利用者に優しい設計



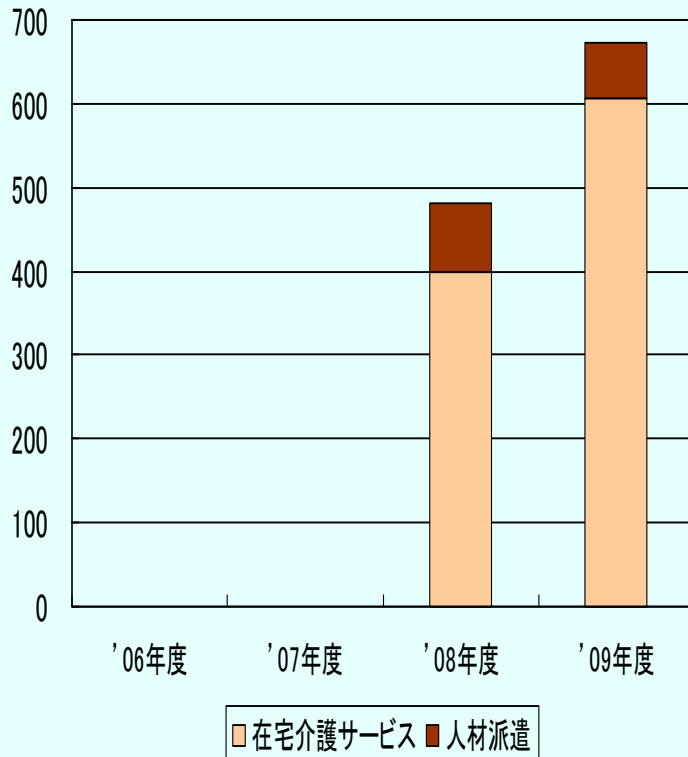
ケアリラックス(グリーンケアオリジナル床ずれ防止用具)

ベッド背上げ時の苦しさ・ずれを解消したマットレス。長時間の背上げ体位もリラックスして行えます

「施設から在宅へ」の流れのなか、事業者との連携・協働を図り、病院・診療所などの地域の医療機関との業務提携も進めながら、小規模多機能ケアなどの通所系サービスを中心に、地域に応じた複合的な在宅介護サービス事業を展開。小規模多機能ケアでは、「通い」を中心として、利用者の様態や希望に応じて、随時「訪問」や「泊まり」を組み合わせるサービスを提供し、在宅での生活継続を支援。

事業別売上高の推移

(百万円)



※ 2007年度は非連結での決算であり、主に子会社に属する在宅介護サービス関連の売上はなかったため。

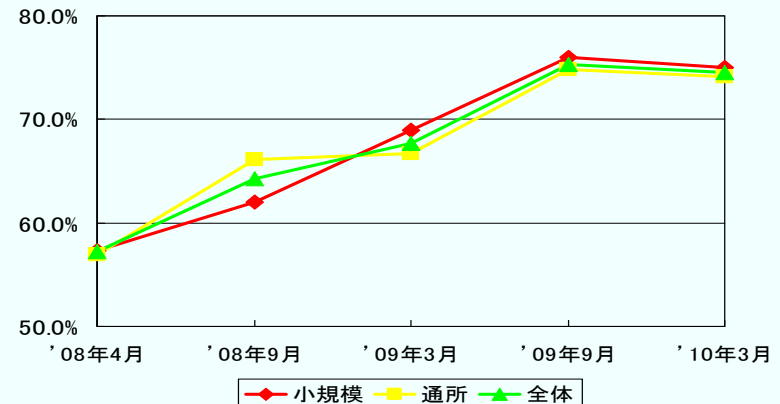
概況

1. 2事業所が開設

- ・**グリーンケア灯** (北海道富良野市)
小規模多機能ケア
- ・**グリーンケア芳珠** (石川県能美市)
小規模多機能+訪問看護

2. 既存拠点の稼働率向上

- ・小規模/通所共に稼働率が70%を超過



◆ 本社関連

- ・ 本社業務の効率化を目指し、本社を港区大門に移転（1フロアー化）
- ・ 連結子会社の増加などから、会計システムのリニューアル準備
- ・ BIツールを内製化し、情報共有による経営層・営業管理者層の早期情報取得と意思決定の早期化を実施。
- ・ 人材育成のため各種研修を強化。

◆ CSR関連

- ・ アフリカモザンビーク保健省に車いすを寄贈
- ・ 国内の高校の福祉研修用や介護施設向けなどに6件寄贈を実施
- ・ WFP主催「Walk the World」に協賛、役員・従業員も多数参加

2011年3月期 業績見通し



2011年3月期連結業績の見通し

(単位:百万円)

	2011年3月期 計画	2010年3月期 実績
売上高	9,100	8,371
営業利益	1,010	1,082
経常利益	1,150	1,211
当期純利益	590	597
EPS (1株当たり当期純利益)	3,327円	3,369円
BPS (1株当たり純資産)	53,391円	54,024円
ROE (純資産当期純利益率)	6.1%	6.3%
ROA (総資産経常利益率)	9.5%	10.3%

「2010年3月期 決算の概要」

管理本部長 小磯 隆久

2010年3月期 決算の概要



①主要指標（再掲）

単位：百万円

	2010年3月期 実績	2010年3月期 当初予算	予算比	(参考) 2009年3月期 実績
売上高	8,371	8,600	97.3%	8,060
経常利益	1,211	1,090	111.1%	1,250
純利益	597	580	103.0%	657
総資産	11,814	—	—	11,642
純資産	9,649	—	—	9,414
EPS（1株当たり純利益）	3,369円	3,271円	—	3,703円
BPS（1株当たり純資産）	54,024円	53,077円	—	52,903円
ROE（自己資本利益率）	6.3%	—	—	7.0%
ROA（総資産経常利益率）	10.3%	—	—	11.0%

②貸借対照表

単位：百万円

	2010年 3月末	増減	2009年 3月末		2010年 3月末	増減	2009年 3月末
資産の部				負債の部			
流動資産	7,869	▲76	7,945	流動負債	1,518	▲77	1,595
現金及び預金	1,337	▲149	1,486	固定負債	646	+14	632
有価証券	2,999	+2	2,997	負債合計	2,165	▲62	2,227
短期貸付金	2,000	—	2,000				
その他	1,533	+71	1,462	純資産の部			
固定資産	3,944	+249	3,695	資本金	2,897	+0	2,897
有形固定資産	3,193	+399	2,794	資本剰余金	1,641	+0	1,641
レンタル資産	2,473	+304	2,169	利益剰余金	5,442	+200	5,242
その他	720	+95	625	自己株式	▲401	+0	▲401
無形固定資産	82	▲116	198	少数株主持分	69	+34	+35
投資その他資産	668	▲34	702	純資産合計	9,649	+235	9,414
資産合計	11,814	+172	11,642	負債・純資産合計	11,814	+172	11,642

【増減要因】

1. 有形固定資産の増加

- ・ レンタル商品購入による資産残高増加（主に電動ベッド、車いす、手すり等）

2. 無形固定資産の減少

- ・ 主に社内システムのソフトウェアの減価償却が進んだことによる減少

3. 純資産の増加

- ・ 利益の積み上がりによる増加及び配当支払による減少

2010年3月期 決算の概要



③ 損益計算書

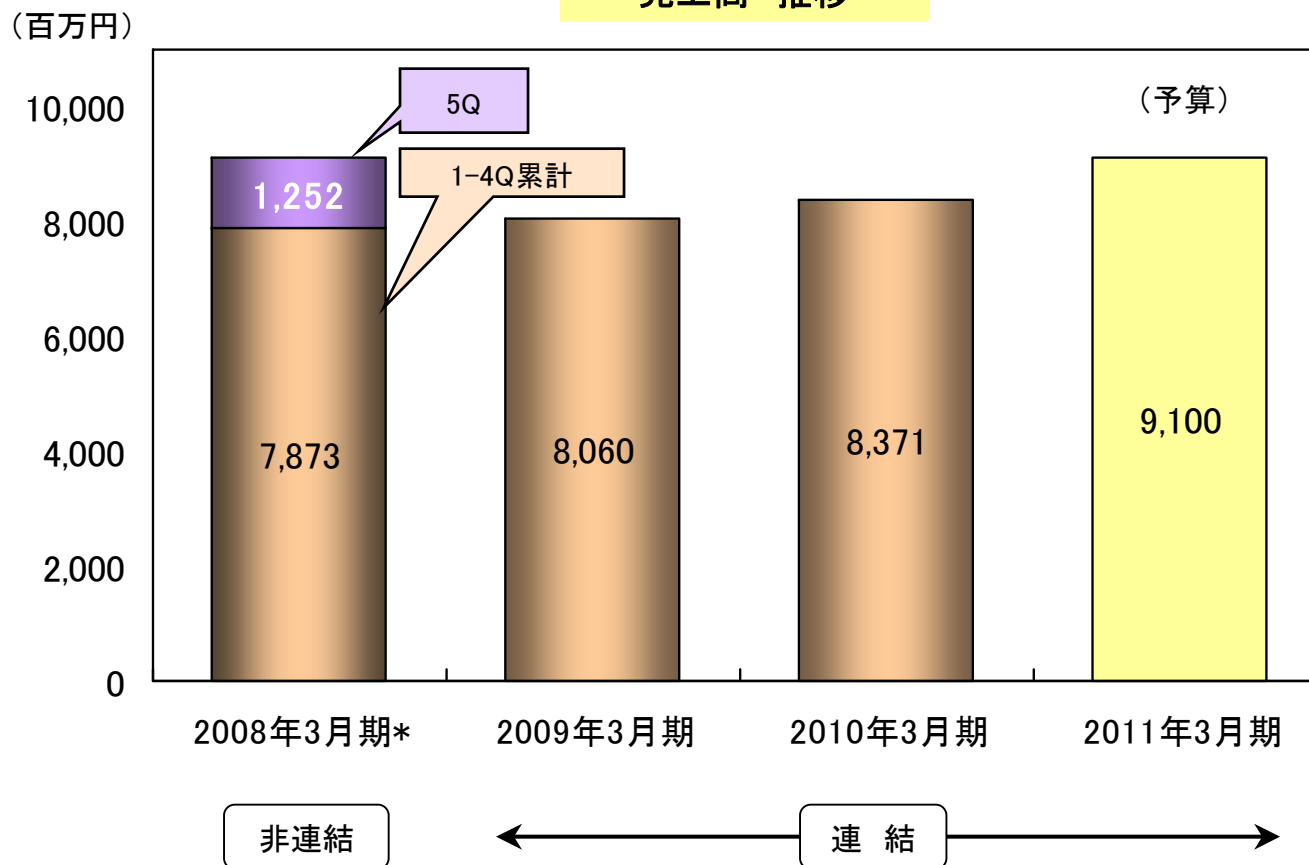
単位：百万円

					2010年3月期	2009年3月期	増減
	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	通期	通期	
売上高	2,048	2,091	2,125	2,107	8,371	8,060	3.9%
福祉用具サプライ事業*	1,898	1,926	1,951	1,929	7,704	7,585	1.6%
在宅介護サービス事業	150	165	173	178	666	474	40.5%
売上原価	1,010	1,100	1,069	1,088	4,267	3,934	8.5%
売上総利益	1,038	991	1,056	1,018	4,103	4,126	-0.6%
販売費及び一般管理費	779	762	718	761	3,020	3,010	0.3%
営業利益	258	229	337	258	1,082	1,116	-3.0%
経常利益	315	247	358	291	1,211	1,250	-3.2%
税金等調整前当期純利益	314	240	324	279	1,157	1,242	-6.8%
当期純利益	161	121	166	149	597	657	-9.1%

*当期より「福祉用具レンタル卸サービス事業」および「商品販売事業」を「福祉用具サプライ事業」に変更しております。

④業績の推移

売上高 推移

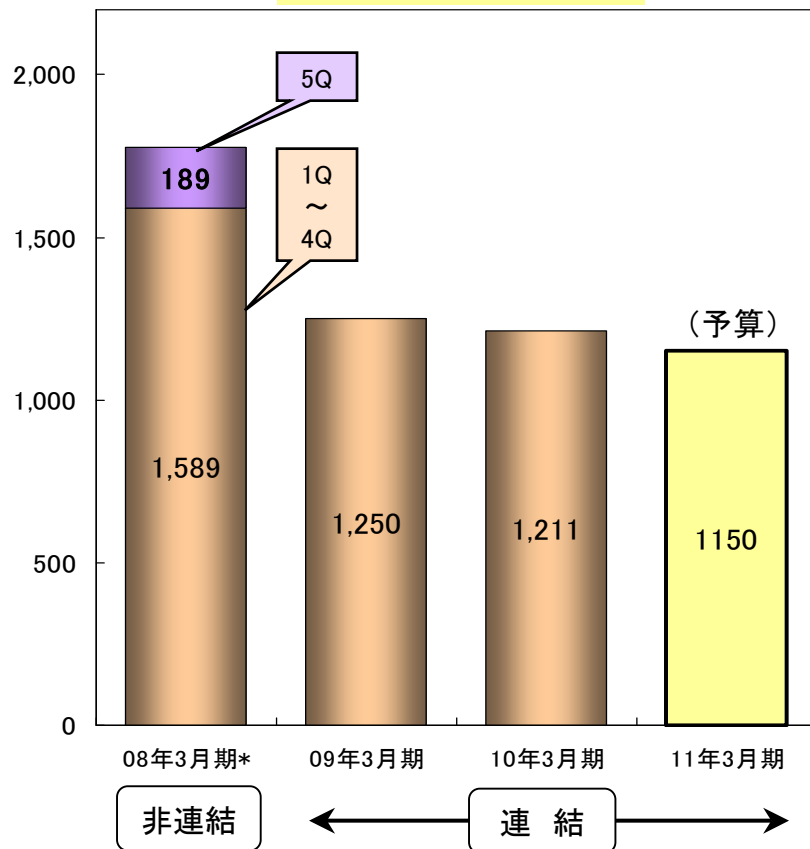


* 2008年3月期は、決算期変更のため、14ヶ月決算。

⑤利益の推移

(百万円)

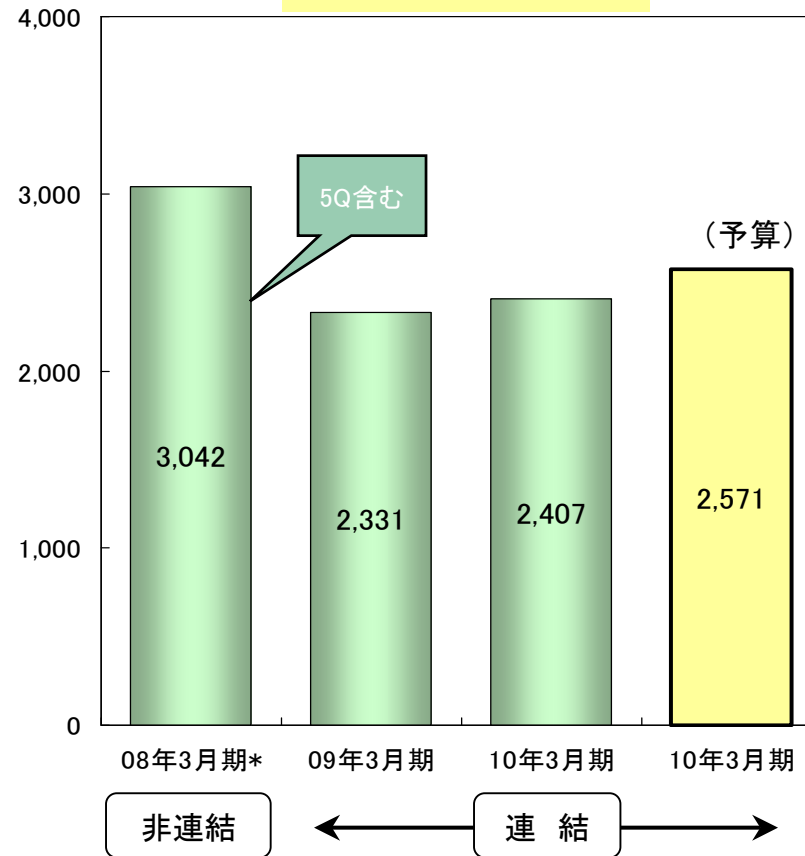
経常利益 推移



* 2008年3月期は、決算期変更のため、14ヶ月決算。

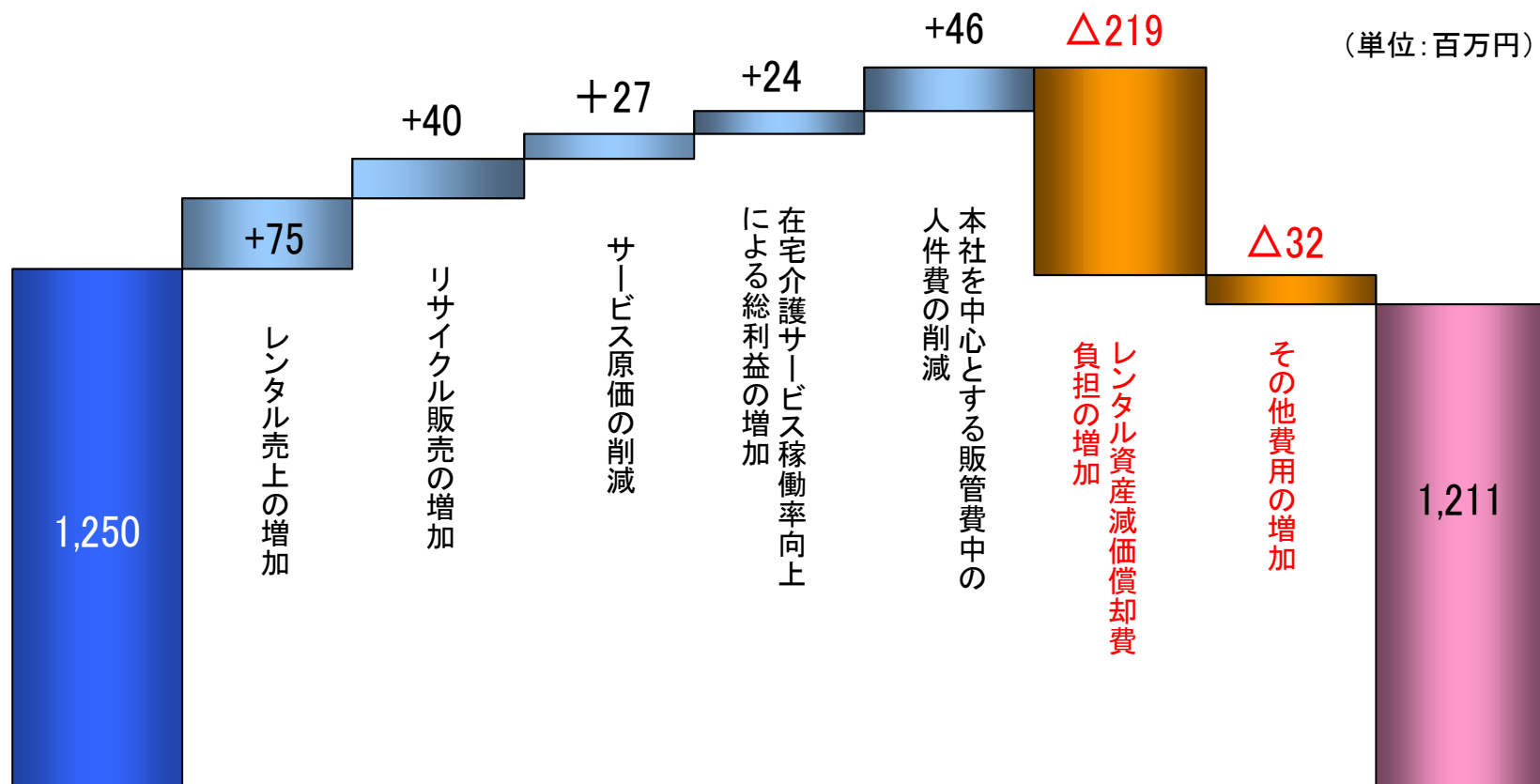
(百万円)

EBITDA 推移



EBITDAは、経常利益+減価償却費等+支払利息他で算出。

⑥ 経常利益の実績増減分析



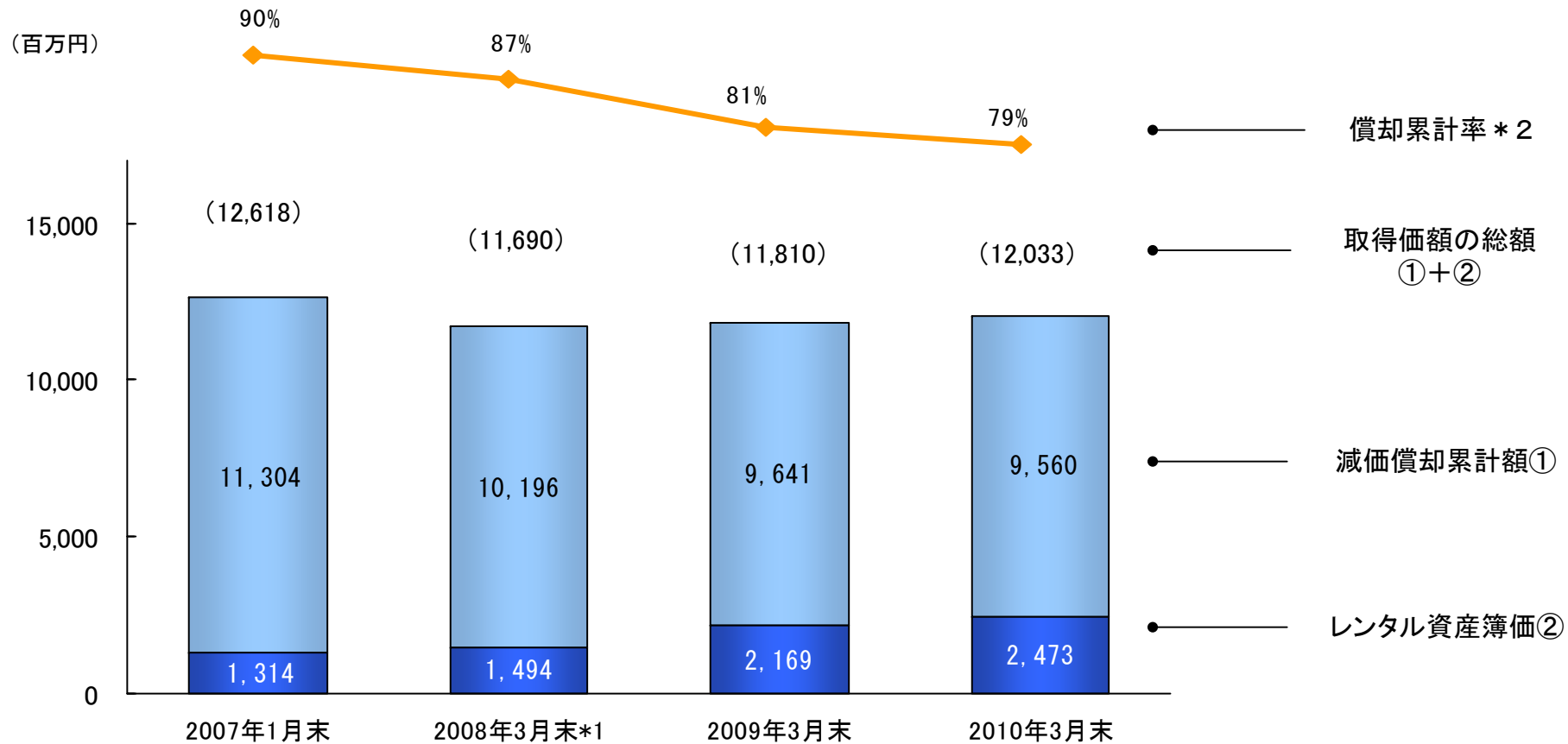
2009年3月期
累計実績

(2008年4月～2009年3月)

2010年3月期
累計実績

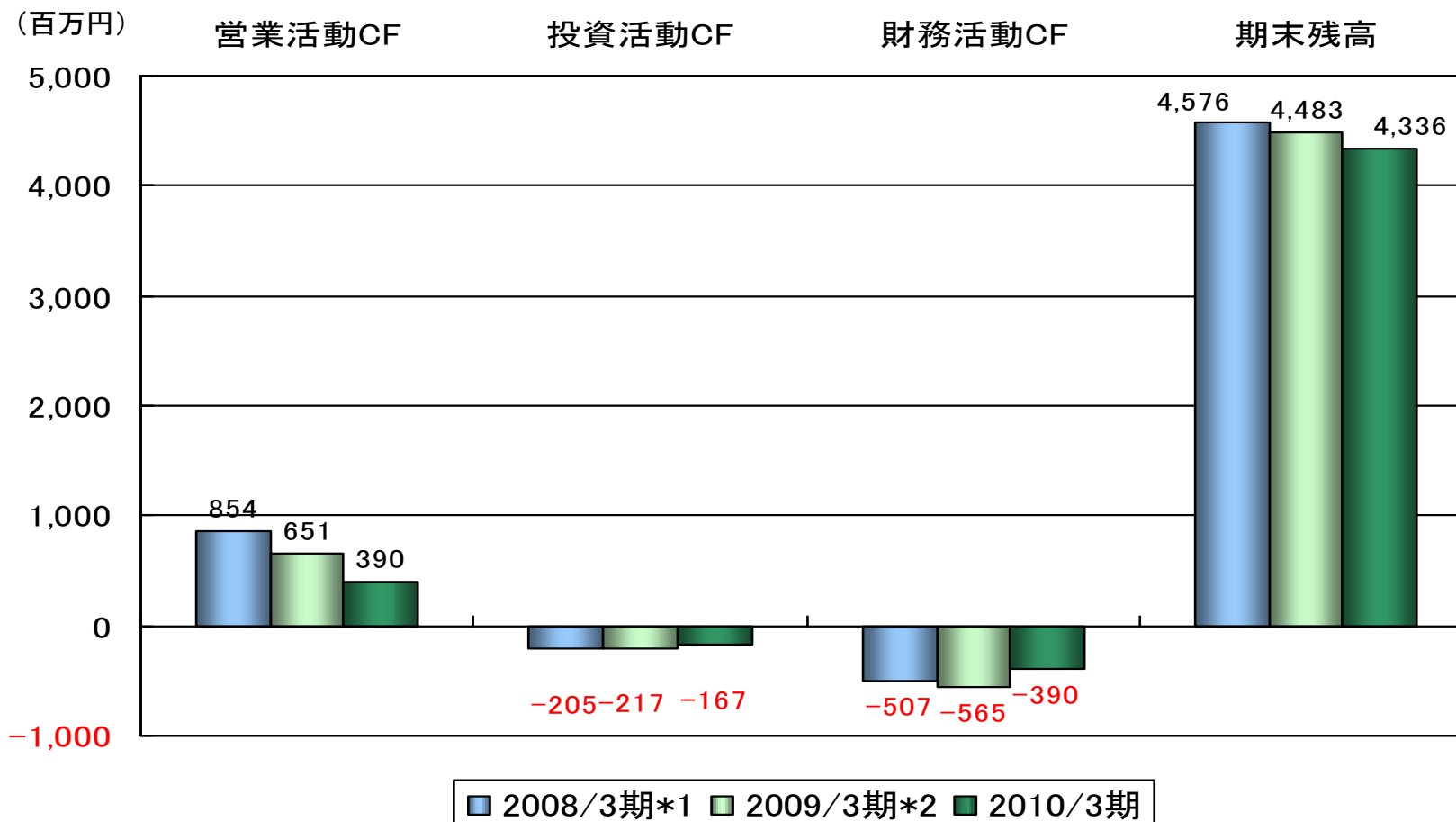
(2009年4月～2010年3月)

⑦ レンタル資産の保有状況



*1 2008年3月期は、決算期変更のため、14ヶ月決算。 *2 「償却累計率」= 「減価償却累計額」÷「取得価額の総額」

⑧ キャッシュ・フローの状況



*1 2008年3月期は、決算期変更のため、14ヶ月決算。

*2 2009年3月期より連結決算を開始

本資料に関する注意事項

本資料に記載されている計画、予測等は、現時点で入手可能な情報に基づいたものであり、リスクや不確定な要因を含んでおります。そのため、さまざまな要因の変化により、実際の業績は、記述されている見通し・計画とは異なる結果となる可能性があることをご承知おきください。